

金沢支店開設一〇〇周年

▼日本銀行金沢支店は、今年で開設一〇〇周年を迎えました。この節目にあたり、三月十四日と十五日、記念イベント「にちぎん博in金沢」これからも地域と共に」を、金沢21世紀美術館のシアター21をお借りして開催いたしました。

会場では、昔の紙幣や、チャイム代わりに使っていた拍子木、開設当時からある自衛消防隊の火消し衣装、昭和三十八年一月豪雪（サンパチ豪雪）で職員が一二時間かけて福井に現金を運んだリュックサックなど、金沢支店の一〇〇年の歩みを今に伝える品々の展示や、模擬紙幣で一億円の重さを体感するコーナーを設けるなど、職員手作りの企画で皆さまにお楽しみいただきました。また、子供たちに未来の紙幣



にぎわう100周年記念イベントの会場

をデザインしてもらったり、金沢美術工芸大学の学生と当店のコラボレーションによる紙幣の裁断片で作製したオブリジェが披露されるなど、アートの発信地の会場ならではの企画もご好評をいただきました。

地域への感謝を込めて開催したこのイベントには、二日間で四二〇〇人を超える方々に足を運んでいただきました。日本銀行では、引き続き「地域とともに歩み続ける開かれた日銀」を目指して参ります。

編集後記

■このたび編集長を交替することになりました。この2年間、「日銀に親しみを持ってもらうこと」、「日銀の政策や業務について理解していただくこと」などを目的として発行している広報誌のあり方について、自分なりに悩みながら試行錯誤を続けてきました。自分で担当したインタビューを始めそれなりの高いクオリティーを維持できたのではないかと、との自負もありますが、その一方でやや難しすぎたのでは、との印象も持っています。今後は、新編集長の下で、今まで以上に皆さまにご満足頂ける誌面となるよう祈念しています。（恵谷）

■オープンキッチンできびきびと働くレストラン「まごの店」の高校生たちは、自分の将来の夢という明確な目標に向かって、どんな経験も財産にしようとひた向きに努力しています。その姿に惚れ込み、未知数だったこの店への多額の資本投資を英断した多気町の大人たちの器の大きさに驚くとともに、寝る時間も削って365日、生徒指導にあたっておられる村林先生の情熱に感動しました。「まごの店」は、町全体をも元気にするエネルギーに満ち溢れています。（AU）

「日銀夏休み親子見学会」のご案内

▼毎回ご好評を頂いております「日銀夏休み親子見学会」を開催いたします。本店内の見学のほか、親子クイズ大会

一億円の重さ体験 お札の数え方などの体験学習に加え、お子さまの「夏休み自由研究」にも役立つよう、見学会で学んだことを形にすることでより理解を深めていただくために「にちぎんレポート」作成時間を設けるなどの企画も予定しています。参加は無料です。

お申し込み方法も含め、詳しくは日本銀行HPでご案内しております。皆さま方のお越しを心よりお待ちしております。

【開催日時】八月六日（木）、十三日（木）、十九日（水）
いずれも十三時から三時間程度

【会場】日本銀行本店
（東京都中央区日本橋本石町）

【募集対象等】小学校四～六年生のお子

さまとその保護者（祖父母等も含む）各回定員四〇名

【お申し込み方法】はがきに参加希望日、参加される方の氏名・続柄・学年、ご住所、電話番号をご記入のうえ、左記の宛先に送付ください。

〒一〇三—八六六〇

中央区日本橋本石町二—一—

日本銀行情報サービス局見学会受付

「日銀夏休み親子見学会申込」

【応募締め切り】七月二十一日（火）必着

*ご応募数が定員を超えた場合は、抽選のうえ結果を書面でご連絡します。

■お問い合わせ先

日本銀行情報サービス局見学会受付

☎〇三—三三七七—二八二五

※本誌は、全国の日本銀行本支店および貨幣博物館、旧小樽支店金融資料館等でお配りしています。個人の方の定期購読、郵送はお取り扱いしておりませんのでご了承ください。なお、既刊号全文をPDFファイル形式で日本銀行ホームページ上に掲載していますのでご利用ください。（<http://www.boj.or.jp/type/pub/nichigin.htm>）

※本誌に掲載している内容は、必ずしも日本銀行の見解を反映しているものではありません。日本銀行の政策・業務運営に関する公式見解については、日本銀行ホームページ（<http://www.boj.or.jp/>）をご覧ください。

にちぎん 2009年夏号
編集・発行人 河野圭志
発行 日本銀行情報サービス局
〒103-8660
東京都中央区日本橋本石町2-1-1
☎03-3277-2405

デザイン 株式会社市川事務所
印刷 株式会社アイネット
©日本銀行情報サービス局 禁無断転載

*本誌の用紙は、環境・社会・経済のすべての側面に配慮した厳しい基準に従って適切に管理された森林からの木材を原料としていることを示す、FSC認証紙を使用しています。